

『エン転職』1万人アンケート（2023年3月） 「SDGs」意識調査

6割が「仕事でSDGsに関わりたい」と回答。関わりたい分野トップは「健康と福祉」。
20代は「ジェンダー平等」、40代以上は「働きがい・経済成長」への関心も高い傾向。

－『エン転職』ユーザーアンケート－

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する総合満足度No.1
（※）日本最大級の総合求人サイト『エン転職』（<https://employment.en-japan.com/>）上で、ユーザーを対象に「SDGs」についてアンケートを実施し、10,191名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

※2018年～2023年オリコン顧客満足度調査「転職サイト」ランキング総合1位（<https://career.oricon.co.jp/rank-job-change/>）

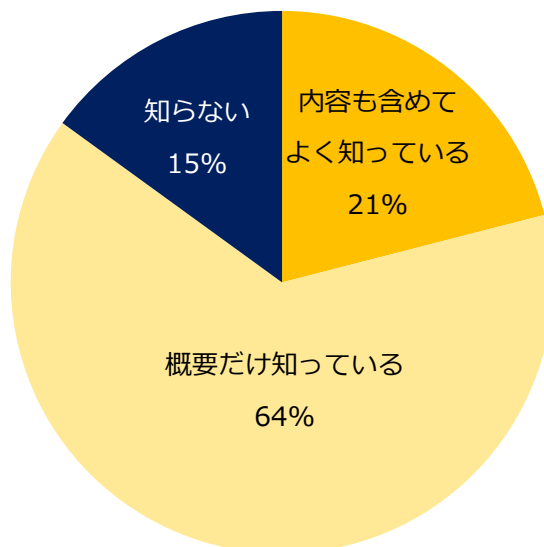
調査結果 概要

- ★ 「SDGs」の認知度は85%。
- ★ 6割が「仕事でSDGsに関わりたい」と回答。関わりたい理由、第1位は「仕事でも社会貢献性を感じたいから」。
- ★ 仕事でSDGsに関わる場合、関わりたい分野トップは「健康と福祉」。
20代は「ジェンダー平等」、40代以上は「働きがい・経済成長」への関心も高い傾向。
- ★ 半数が「転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視する」と回答。
重視する理由第1位は「企業も持続可能な社会の実現へ取り組むべきだから」。

■ 調査結果 詳細

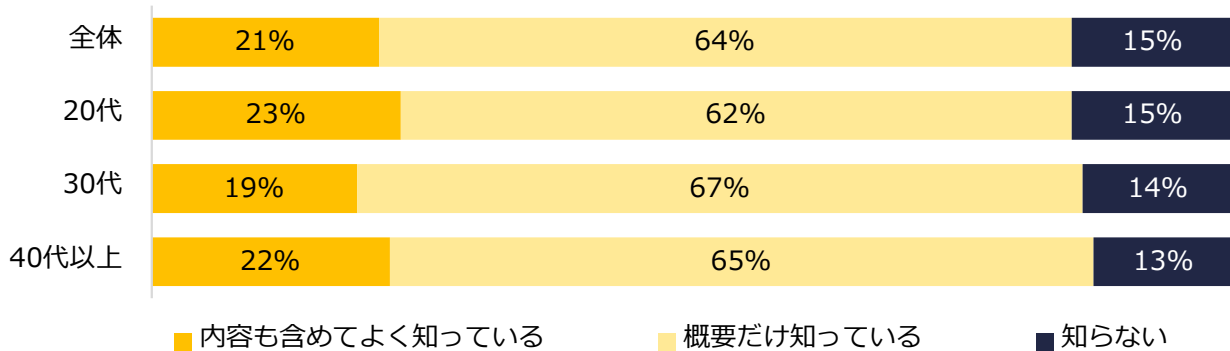
1：「SDGs」の認知度は85%。（図1、図2）

【図1】SDGs（Sustainable Development Goals）を知っていますか？



SDGs (Sustainable Development Goals) は、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標です。「SDGsを知っていますか？」と伺ったところ、85%が「知っている」（内容も含めてよく知っている：21%、概要だけ知っている：64%）と回答しました。年代別で見ても、認知度・理解度の差はありませんでした。

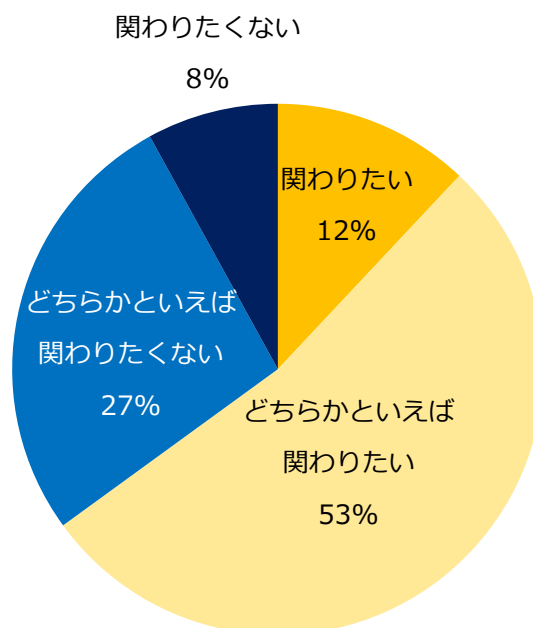
【図2】SDGs (Sustainable Development Goals) を知っていますか？（年代別）



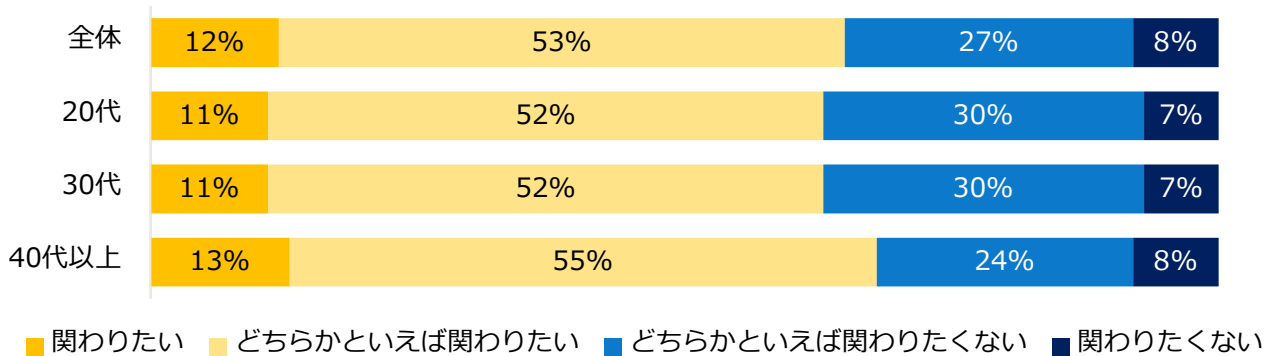
2：6割が「仕事でSDGsに関わりたい」と回答。関わりたい理由、第1位は「仕事でも社会貢献性を感じたいから」。(図3～6)

「ご自身が仕事で“SDGs”に関わりたいと思いますか？」と伺うと、65%が「関わりたい」（関わりたい：12%、どちらかといえば関わりたい：53%）と回答しました。関わりたい理由、上位は「仕事でも社会貢献性を感じたいから」（56%）、「個人でもSDGsに取り組むべきだから」（45%）でした。あわせて「SDGs関連の仕事に就いた場合、こういった形で関わりたいですか？」と質問すると、67%が「関わり方は問わない」と回答しました。

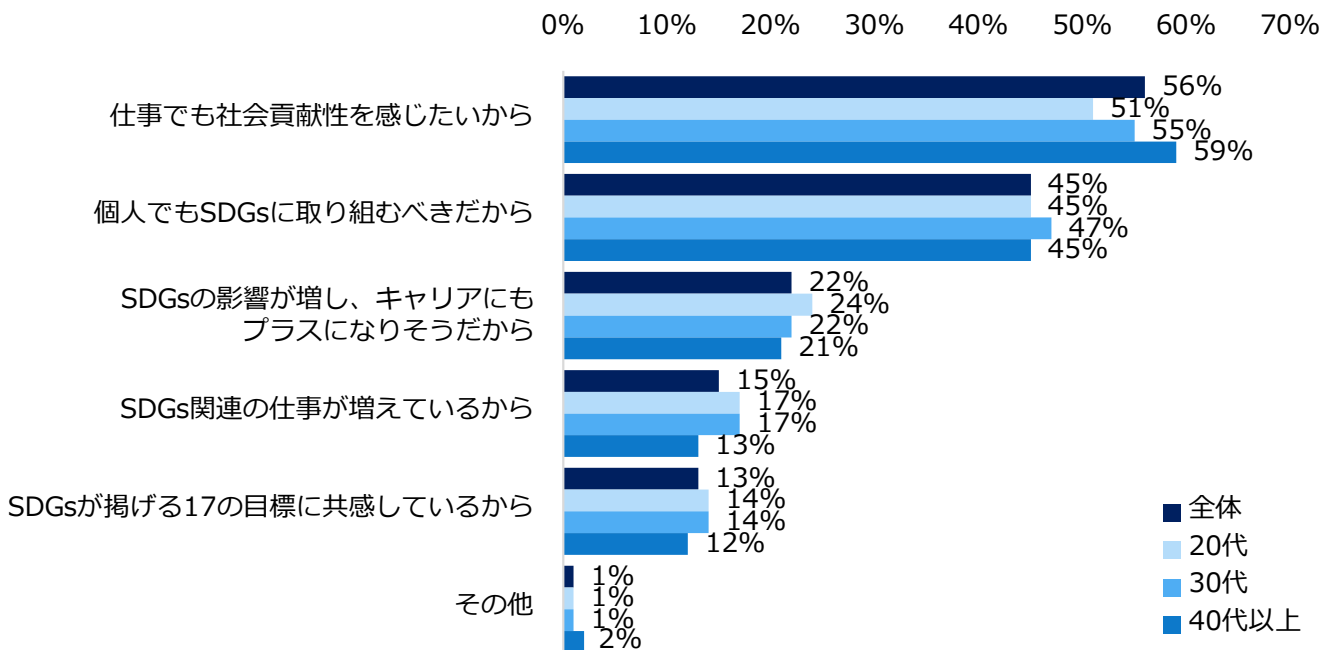
【図3】ご自身が仕事で「SDGs」に関わりたいと思いますか？



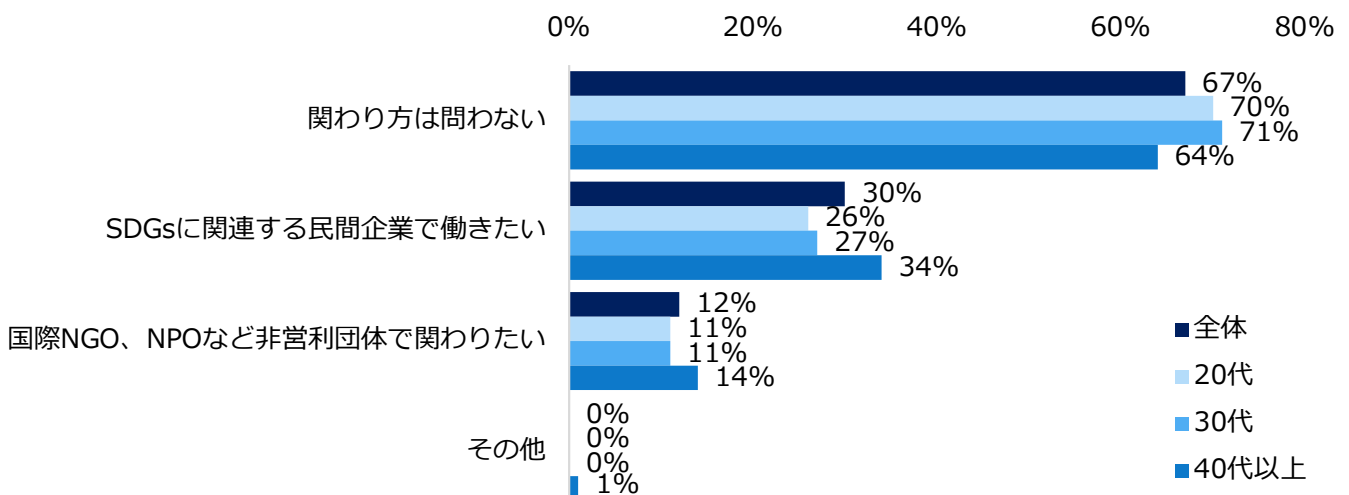
【図4】ご自身が仕事で「SDGs」に関わりたいと思いますか？（年代別）



【図5】「ご自身が仕事でSDGsに関わりたい・どちらかといえば関わりたい」と回答した方に伺います。関わりたい理由を教えてください。（複数回答可）



【図6】「ご自身が仕事でSDGsに関わりたい・どちらかといえば関わりたい」と回答した方に伺います。SDGs関連の仕事に就いた場合、どういった形で関わりたいですか？（複数回答可）



3：仕事でSDGsに関わる場合、関わりたい分野トップは「健康と福祉」。
 20代は「ジェンダー平等」、40代以上は「働きがい・経済成長」への関心も高い傾向。（図7～8）

仕事でSDGsに関わりたいと回答した方に「SDGsの17個の項目で関わりたい領域を教えてください」と伺うと、第1位は「すべての人に健康と福祉を」（53%）、次いで同率で「貧困をなくそう」（46%）、「住み続けられるまちづくりを」（46%）が続きます。年代別に見ると、20代は「ジェンダー平等を実現しよう」（44%）、40代以上は「働きがいも経済成長も」（48%）が第2位に入りました。

【図7】「ご自身が仕事でSDGsに関わりたい・どちらかといえば関わりたい」と回答した方に伺います。SDGsの17個の項目で関わりたい領域を教えてください。（複数回答可／年代別・トップ3）

全体



20代



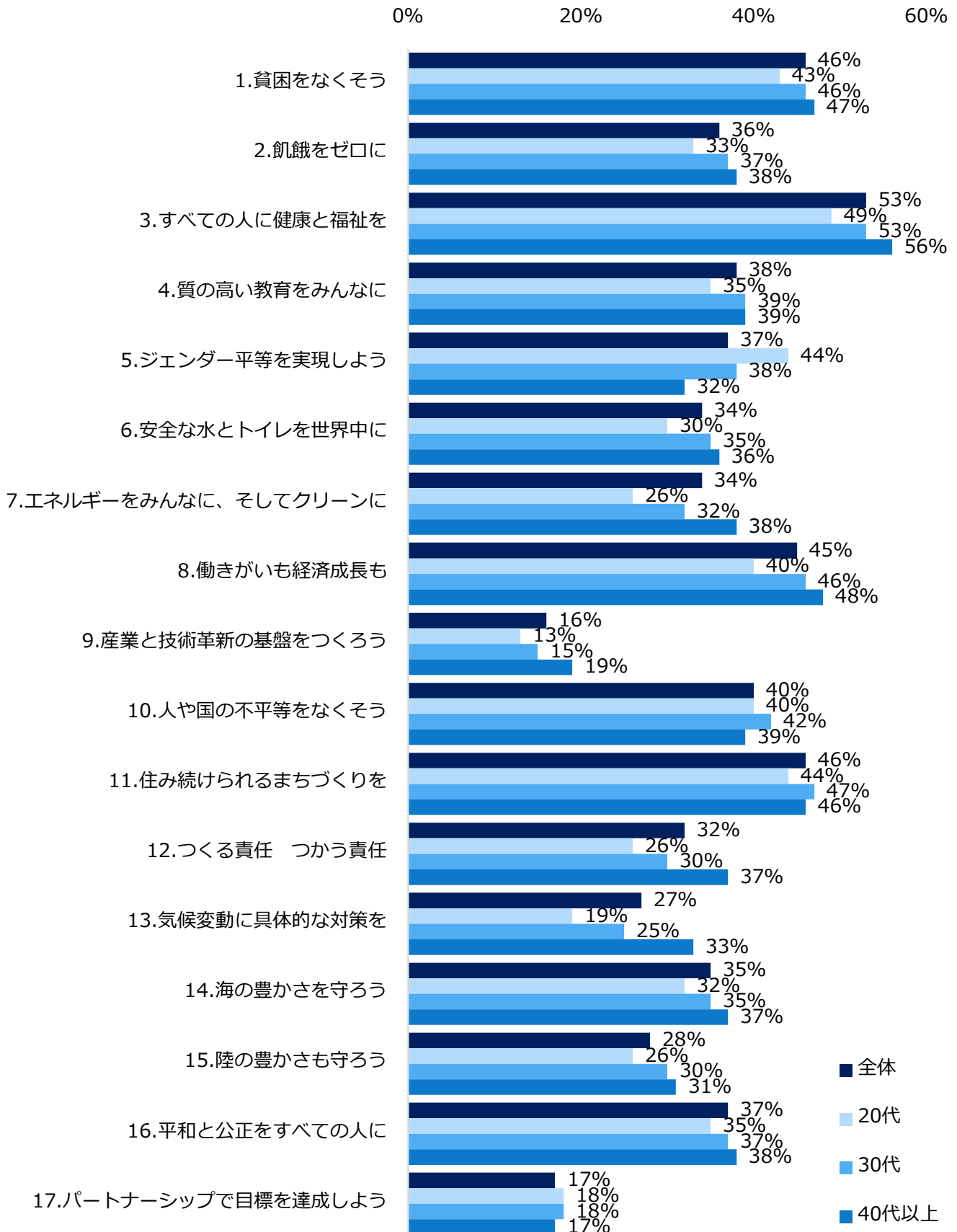
30代



40代以上



【図8】 「ご自身が仕事でSDGsに関わりたい・どちらかといえば関わりたい」と回答した方に伺います。SDGsの17個の項目で関わりたい領域を教えてください。（複数回答可／年代別）



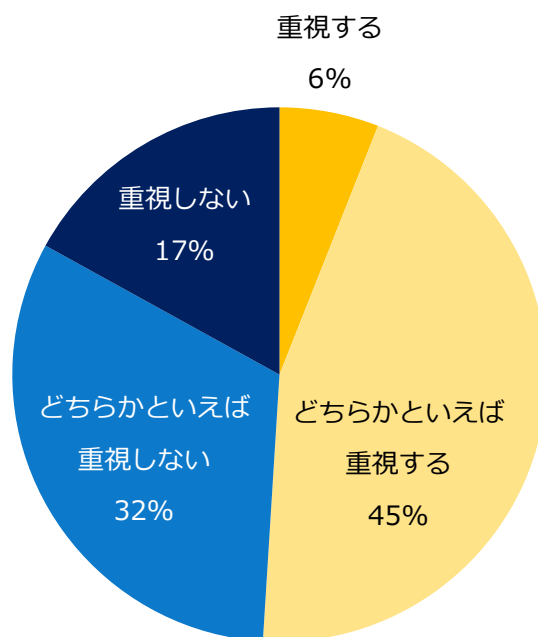
**4：半数が「転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視する」と回答。
 重視する理由第1位は「企業も持続可能な社会の実現へ取り組むべきだから」。(図9~12)**

「転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視しますか?」と伺ったところ、半数の51%が重視する(重視する:6%、どちらかといえば重視する:45%)と回答しました。年代別で見ると40代以上が最も重視する割合が高く、56%と全体平均より5ポイント高い結果となりました。

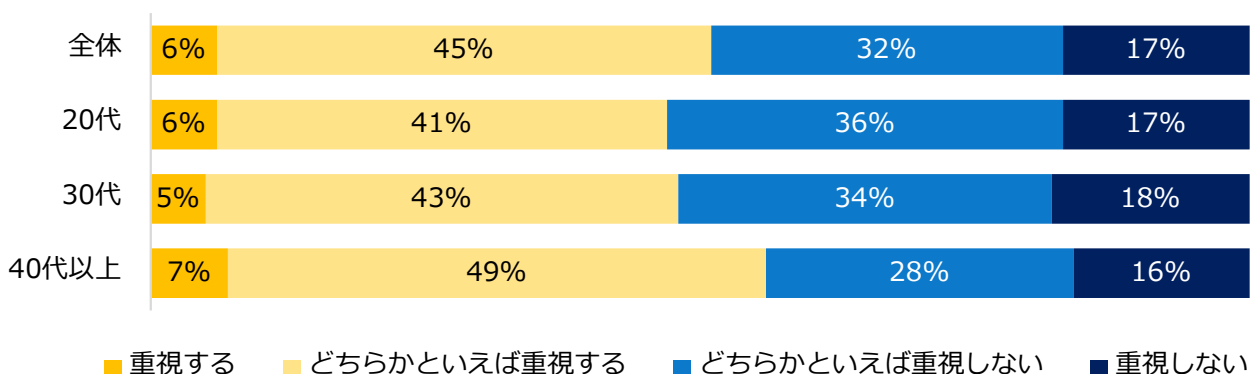
転職先を選ぶうえで「企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視する」、「どちらかといえば重視する」と回答した方に理由を伺うと、最多は「企業も持続可能な社会の実現へ取り組むべきだから」(52%)でした。年代別に見ると、20代は他の年代に比べ、「企業の将来性を判断できるから」(20代:49%、30代:51%、40代以上:54%)と回答する方が多い結果になりました。

一方、転職先を選ぶうえで「企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視しない」、「どちらかといえば重視しない」と回答した方に理由を伺うと、「SDGsへの取り組みよりも、仕事内容や福利厚生などを重視するため」(53%)が最多でした。

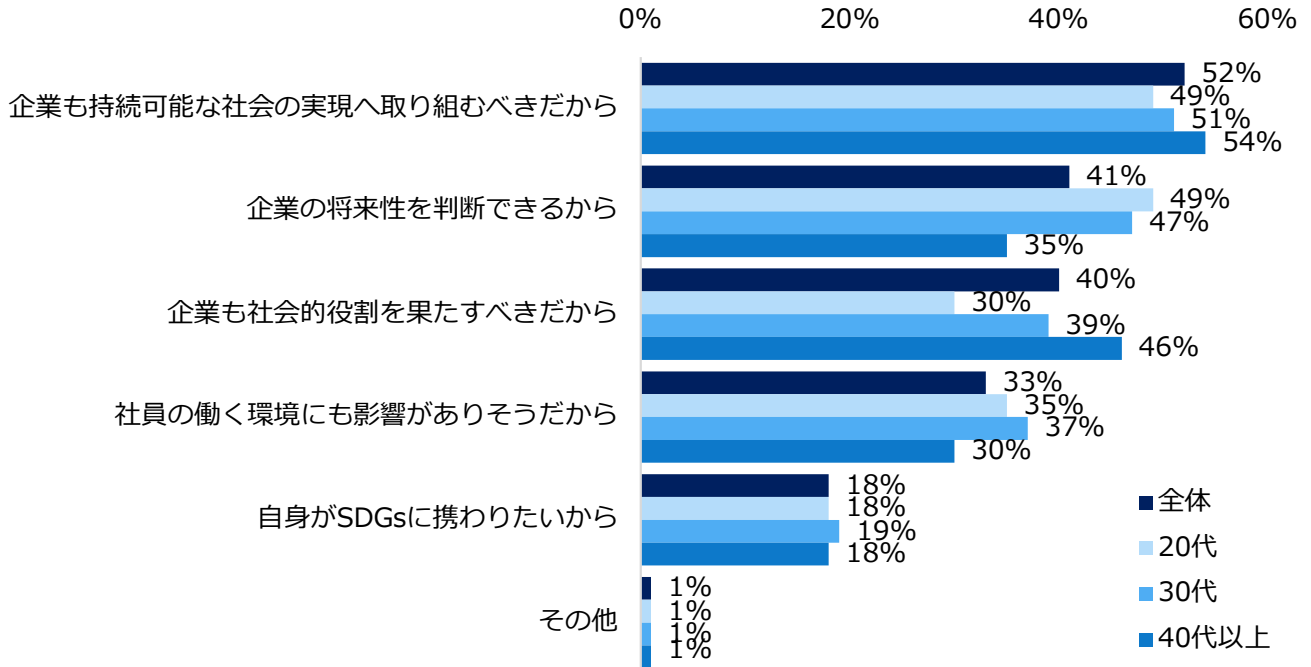
【図9】 転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視しますか?



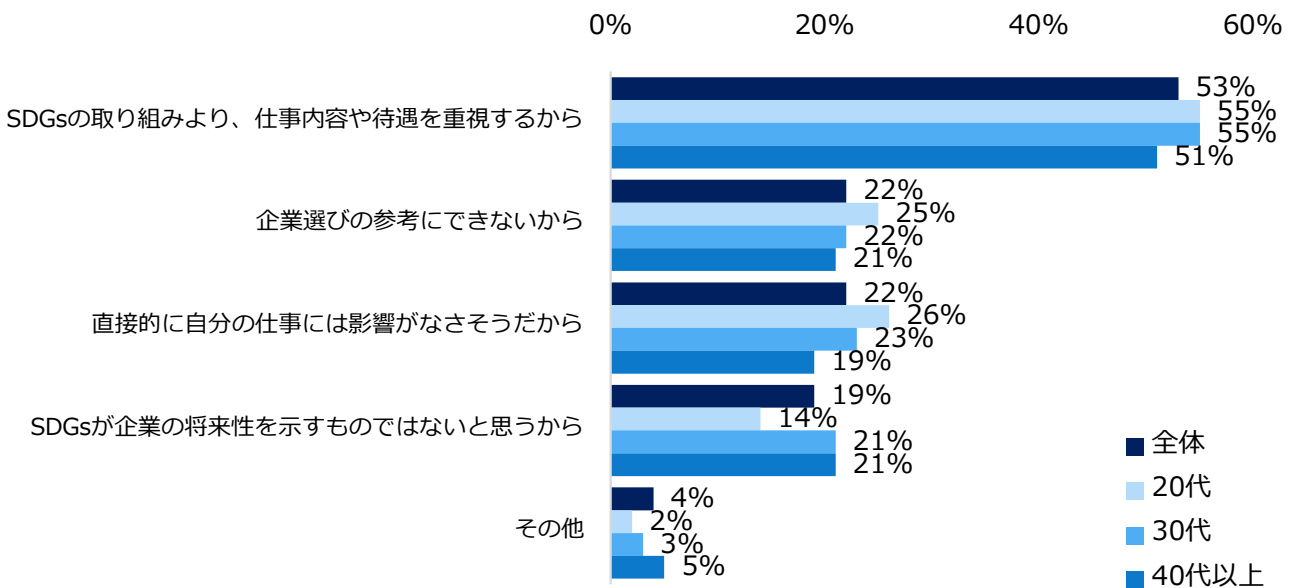
【図10】 転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視しますか? (年代別)



【図11】「転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視する・どちらかといえば重視する」と回答した方に伺います。重視する理由を教えてください。（複数回答可／年代別）



【図12】「転職先を選ぶうえで企業のSDGsに対する姿勢や取り組みを重視しない・どちらかといえば重視しない」と回答した方に伺います。重視しない理由を教えてください。（複数回答可／年代別）



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
 - 調査対象：『エン転職』（<https://employment.en-japan.com/>）を利用するユーザー
 - 調査期間：2023年2月2日～2月21日
 - 有効回答数：10,191名
- ※業種別や男女別なども抽出可能です。必要な場合は、お問合せください。

これが定番。総合満足度No.1の求人情報サイト『エン転職』



<https://employment.en-japan.com/>

会員数1000万人超を誇る、日本最大級の総合求人サイトです。エンの担当者が求人企業を取材し、良い点もそうでない点も正直に記載。さらに現社員や元社員のクチコミ、それに対する企業担当者のコメントなど多面的な情報提供により、ミスマッチのない「人と企業の出会い」を支援します。

※2018年～2023年オリコン顧客満足度調査「転職サイト」
ランキング総合1位 (<https://career.oricon.co.jp/rank-job-change/>)

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：清水・高田・齊藤

<https://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-6590 MAIL：en-press@en-japan.com